



ニュースレター限定 社長コラム

『ママたちの ChatGTP』

代表取締役 近藤 千奈美

幼友達がケンブリッジから4年ぶりに帰国し、対面でおしゃべりに花を咲かせることができました。

友人のお子さんは小学生。イギリスの小学校は学校と親、友達のお母さん方とのコミュニケーションがかなり頻繁で、WhatsApp（ラインのようなアプリ）でやり取りすることが多く、非常に文章を書くことが多いという話がありました。

ケンブリッジという場所柄、諸外国からの研究者が家族で多く住んでいるため、小学生も親御さんもかなり多国籍。頻繁にコミュニケーションを行う中、友人は完全なイギリス英語を話せていないことに気後れしているそうです。一方で他の外国籍のお母さんたちは、不完全かつ自国語の訛りバリバリでも臆することなく話をしてくる。WhatsAppでも頻繁にメッセージが届くが、非常に知的で流ちょうな英語なので、友人は「やはり優秀な人たちは違う」と一層コンプレックスを感じてしまっていたそうです。



イースターエッグチョコレート
一粒ずつ味が違うプラリネ!

そんな時に、お母さんの一人から、「え？なんで ChatGTP 使わないの？」という発言を聞き仰天。な一層ほどと腑落ちしながらも、ChatGTP を生活で使いこなしているお母さんたちの行動力にさらにびっくりしたそう。

きれいな文章を書くことの大切さよりも、ChatGTP を使ってコミュニケーションを素早くとることに価値があるお母さんたちの行動は、新テクノロジーへの適応度や行動力、合理性など、お母さんたちがどのような環境で育ってきたかが見えるようで、非常に興味深いです。

友人はきれいな英語を自分で書くことへのこだわりを捨てきれないまま、ChatGTP に手を染めるそうです（笑）



技術翻訳と機械エンジニアリング、技術者派遣はコンテックス

株式会社コンテックス



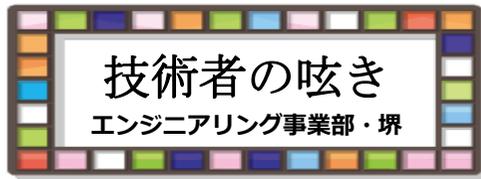
Phone : 042-744-1080

e-mail : tsd@kontecs.com

URL : <https://www.kontecs.com>



『散歩 さくらまつり』

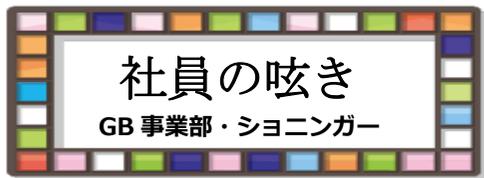


技術者の弦き

エンジニアリング事業部・堺

さくらまつりが開催されていたので、桜が咲いているかなと散歩しながら行ってきました。会場となる公園には桜は約 100 本もあり、毎年桜を見に何度も足を運ぶ場所でもあります。

今回は早咲きの桜が少しある程度で、彩るにはもう少しかかりそうです。お祭りの出店が多く、人もいっぱいでした。食べて見てと楽しそうにしており、こちらも気分が良くなります。暖かい日でしたのでお出かけ日和でした。



社員の弦き

GB 事業部・ショニンガー

『息子に、 親にありがとう』



休日が息子と過ごせる唯一の時間。

この2日間、1歳の息子にアツと驚かされることが多々あります。

先日、息子が自分の帽子を手に取り、私に渡してきました。

その後、どこに行くのかと思えば、玄関の前に立ち、はっきりとしない活舌で「おそと」と私を見つめるのでした。

自分の意思を言葉で表現できなくて泣いて訴えていた息子が、少しずつ言葉を学び、私に意思を伝えてくれるようになる姿は、驚きと感動でした。

息子が示す「小さな成長」が私にとっては「大きな感動」です。

なかなか会えない両親も、こんな感情を抱いて私に接してくれたと思うと、心の中でぎゅっと抱きしめたくくなります。

よし、来週は息子を連れて両親に会いに行こう！

ニュースレター限定 営業マンのコラム

『ちょっと嬉しい話』

グローバルビジネス事業部 後藤 (Mr.ベースマン)



この頃世間的にはモヤモヤするような事象が多数発生しており、春の楽しさは花粉で半減されてしまい、やや憂鬱な日々が続いておりましたが、今日はとても嬉しいことがあったのでご報告しておきます。

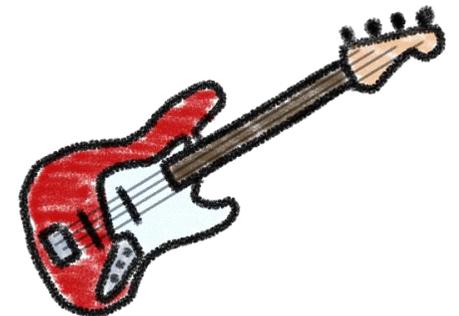
かつて毎月ご挨拶に訪問して、当時は印刷して配布していたニュースレターをお届けしていたお客様から数年ぶりにお電話をいただきました。

以前のお勤め先から転職されて、別の会社へ行かれたということでしたが、たまたま技術的な翻訳が必要になり、「技術翻訳ならコンテックス！」を思い出してご連絡いただいたということでした。

自宅が割とご近所（スーパーでニアミスする可能性があるくらい笑）ということもあったと思いますが、何かの時に思い出していただけたということは嬉しいことですね。

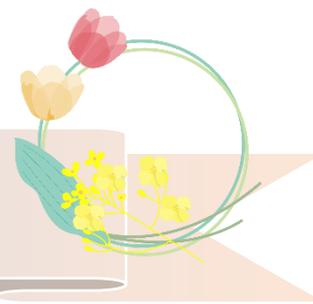
当時は「用もないのにまたいるな・・・」と思っていらしたかもしれませんが（笑）数年後に別の状況で再会できるというのは人生のエッセンスの一つではないでしょうか。

最近人と人との関わりが希薄になっていると感じられる中、今日は明るくニコニコ過ごせそうです。



教えて！

翻訳 Q&A



Q: ネイティブもよく使用する職場で使える英語の慣用表現を知りたいです。



A. 会社の会議や同僚との会話などでよく聞く、使いたくなるような慣用句をいくつか紹介していきましょう。

- get off the ground** 離陸するというイメージから「物事が軌道に乗る・実現する」という意味になります。
- move the needle** 「目立った変化をもたらす」となります。機械のメーターの針が動くと数値などに大きな変化が起きる様子からこの意味になりました。
- bring (something) to the table** 「物をテーブルの上に持ってくる」が転じて「(アイデアなどを) 持ち出す、持ち寄る」となります。「利益をもたらす、貢献する」という意味もあり、ポジティブな意味で使われます。
- learn the ropes** 「コツをつかむ、ノウハウを学ぶ」という意味です。昔の船乗りがロープを使った仕事を覚える様子からできた表現です。
- roll up my sleeves** 直訳すると「腕をまくる」ですが、転じて「気合を入れる、やる気を出す」という意味合いになります。sleeve が複数形になっているので両腕をまくっている姿が想像できますね。

【上記の表現をひとまとめにして例文を作ってみました】

"Before we can move the needle on this project, everyone needs to roll up their sleeves, learn the ropes, and bring their unique skills to the table to get it off the ground."

ネイティブに一目置かれるようなこうした表現、職場で使ってみてはいかがでしょうか。

コンテックス HP
下記 QR コードまたは
『技術翻訳
コンテックス』で検索！



HP にバックナンバーが
掲載されています♪